

東映アニメーション株式会社

2016年3月期 第2四半期決算 (2015/4~2015/9)



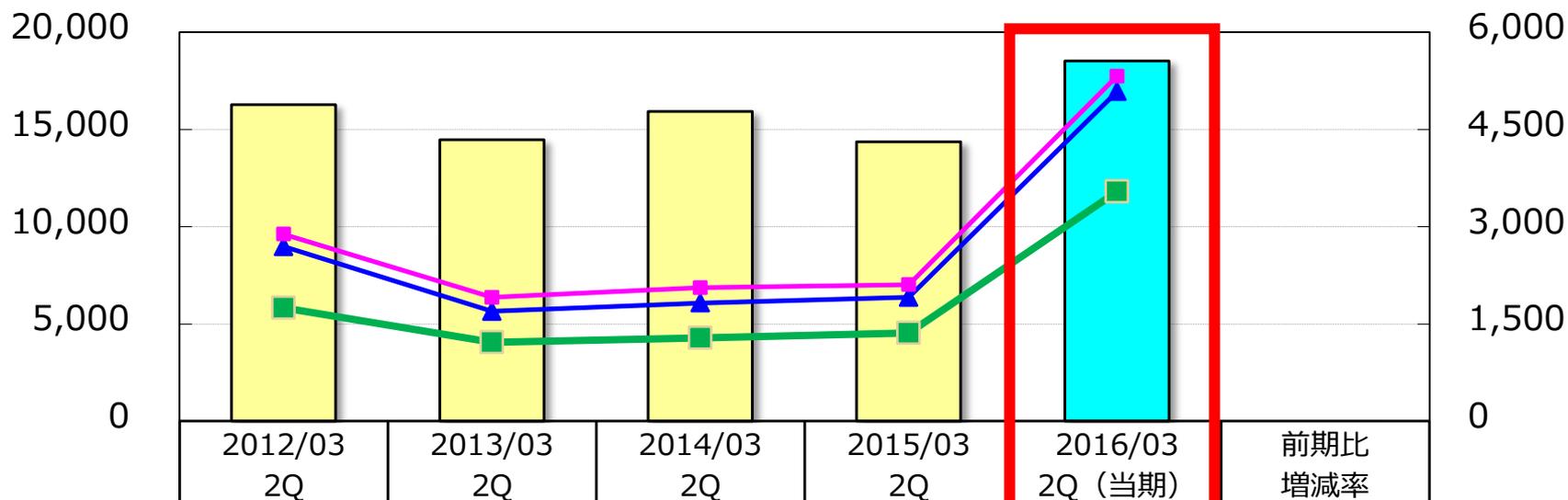
『映画 Go!プリンセスプリキュア
Go!Go!豪華3本立て!!!』
2015年10月31日より
ロードショー!

2016年3月期第2四半期決算(連結)

- 第2四半期としては、売上高および各利益いずれも、過去最高額
- 国内事業・海外事業ともに好調で、大幅な増収
- 利益率の高い海外事業の拡大により、大幅な増益

売上高 (単位：百万円)

利益



売上高	16,276	14,467	15,920	14,373	18,519	28.8%
売上原価	11,592	10,451	11,551	9,704	10,838	11.7%
販管費	1,989	2,321	2,546	2,757	2,596	△5.8%
営業利益	2,693	1,694	1,822	1,911	5,085	166.0%
経常利益	2,884	1,911	2,059	2,106	5,320	152.5%
当期純利益	1,749	1,216	1,286	1,360	3,541	160.3%

2016年3月期第2四半期 セグメント別内訳(連結)

(百万円)		2015年3月期 2Q	2016年3月期 2Q	増減率
映像製作・販売事業	売上高	6,633	7,869	18.6%
	セグメント利益	735	2,604	254.2%
版權事業	売上高	4,843	7,526	55.4%
	セグメント利益	2,012	3,357	66.8%
商品販売事業	売上高	2,157	2,357	9.2%
	セグメント利益	31	△1	△104.9%
その他事業	売上高	828	862	4.0%
	セグメント利益	91	27	△70.0%
連結	売上高	14,373	18,519	28.8%
	営業利益	1,911	5,085	166.0%

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2016年3月期第2四半期 セグメント別分析①(映像製作・販売)

(百万円)	15/03 2Q	16/03 2Q
売上全体	14,373	18,519
営業利益	1,911	5,085
映像製作・販売事業	6,633	7,869
劇場アニメ	119	317
テレビアニメ	2,167	1,537
コンテンツ	561	521
海外映像	2,208	4,329
その他	1,577	1,163
著作権事業	4,843	7,526
国内著作権	3,641	4,808
海外著作権	1,202	2,717
商品販売事業	2,157	2,357
その他事業	828	862

映像製作・販売事業 (↑ 前期比18.6%増)

- 「劇場アニメ」は、4月に公開した『ドラゴンボールZ 復活の「F」』のヒットにより、大幅増収
- 「テレビアニメ」は、放映・配信本数の減少(8作品→7作品)により大幅減収
- 「コンテンツ」は、「デジモンアドベンチャー」のブルーレイが好調だったが、その他の作品が全体として軟調であったことから、減収
- 「海外映像」は、複数作品の中国向け大口映像配信権の販売と、北米向け「ドラゴンボール」の映像販売が好調だったことから、大幅な増収
- 「その他」は、ソーシャルゲーム『聖闘士星矢 ギャラクシーカードバトル』やブラウザゲーム『聖闘士星矢 ビッグバンコスモ』等が軟調に推移したことから、大幅減収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2016年3月期第2四半期 セグメント別分析②(版權・商品・その他)

(百万円)	15/03 2Q	16/03 2Q
売上全体	14,373	18,519
営業利益	1,911	5,085
映像製作・販売事業	6,633	7,869
劇場アニメ	119	317
テレビアニメ	2,167	1,537
コンテンツ	561	521
海外映像	2,208	4,329
その他	1,577	1,163
版權事業	4,843	7,526
国内版權	3,641	4,808
海外版權	1,202	2,717
商品販売事業	2,157	2,357
その他事業	828	862

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

版權事業 (↑ 前期比55.4%増)

- 「国内版權」は、複数作品での遊技機の大口契約に加え、「ワンピース」のアプリゲームや「ドラゴンボール」シリーズの商品化とアプリゲームが好調に推移したことから、大幅増収
- 「海外版權」は、中国向けで「ワンピース」のゲームや「聖闘士星矢」シリーズのアプリゲーム、欧米向けでは家庭用ゲームが好調に推移したことから、大幅な増収

商品販売事業 (↗ 前期比9.2%増)

- 『ドラゴンボールZ 復活の「F」』の劇場公開に伴うタイアップ・販促関連や、ショップ事業の拡大により、前年同期と比較して増収するも、新規店舗の関連費用が増加

その他事業 (↗ 前期比 4.0%増)

- 「Dr.スランプアラレちゃん」の催事関連が好調に稼動したことから前年同期と比較して増収するも、催事の企画制作費が増加

2016年3月期第2四半期 決算総括

(百万円)	15/03 2Q実績	16/03 2Q実績	増減	増減率
売上高	14,373	18,519	4,146	28.8%
売上原価	9,704	10,838	1,134	11.7%
売上総利益	4,668	7,681	3,012	64.5%
販管費	2,757	2,596	△161	△5.8%
営業利益	1,911	5,085	3,173	166.0%
営業外収益	215	263	47	22.1%
営業外費用	20	27	7	35.9%
経常利益	2,106	5,320	3,213	152.5%
特別損益	-	△220	△220	-
税引前当期純利益	2,106	5,100	2,993	142.1%
法人税等	777	1,518	740	95.3%
法人税等調整額	△30	41	72	△235.3%
少数株主利益	-	-	-	-
当期純利益	1,360	3,541	2,180	160.3%

売上高

■ 増収幅が大きい事業

- ① 海外映像[2,121] ⇒ ② 海外版權[1,515] ⇒ ③ 国内版權[1,167]

■ 減収幅が大きい事業

- ① テレビアニメ [△629] ⇒ ② 映像製作その他 [△413] ⇒ ③ コンテンツ[△39]

原価・売上総利益

■ 原価率は58.5%に改善(前期:67.5%)

- ① 原価率の低い海外事業の売上比率が、37.9%に上昇(前期:23.9%)
- ② 『DBZ 復活の「F」』のヒットにより、劇場アニメの原価率が改善

販管費

■ 販管費[△161]

- ① 減価償却費[△252] (前期:327 当期:74)
前期は大泉スタジオ建替えに伴う耐用年数変更による前倒し償却があった
- ② 広告宣伝費[△107] (前期:244 当期:136)
- ③ 支払手数料[△57] (前期:313 当期:256)

特別損益

■ 特別損失[220]

- 大泉スタジオ解体工事費用

2016年3月期 業績予想 (連結) の修正

(百万円)

	上期				下期			
	前回予想 (7/31)	今回修正 (10/27)	増減額	増減率	前回予想 (7/31)	今回修正 (10/27)	増減額	増減率
売上高	16,000	18,500	2,500	15.6%	14,000	14,000	0	0%
営業利益	3,000	5,100	2,100	70.0%	1,200	1,700	500	41.7%
経常利益	3,100	5,300	2,200	71.0%	1,200	1,700	500	41.7%
当期純利益	1,900	3,500	1,600	84.2%	800	1,100	300	37.5%

通期

	前回予想 (7/31)	今回修正 (10/27)	増減額	増減率
	売上高	30,000	32,500	2,500
営業利益	4,200	6,800	2,600	61.9%
経常利益	4,300	7,000	2,700	62.8%
当期純利益	2,700	4,600	1,900	70.4%

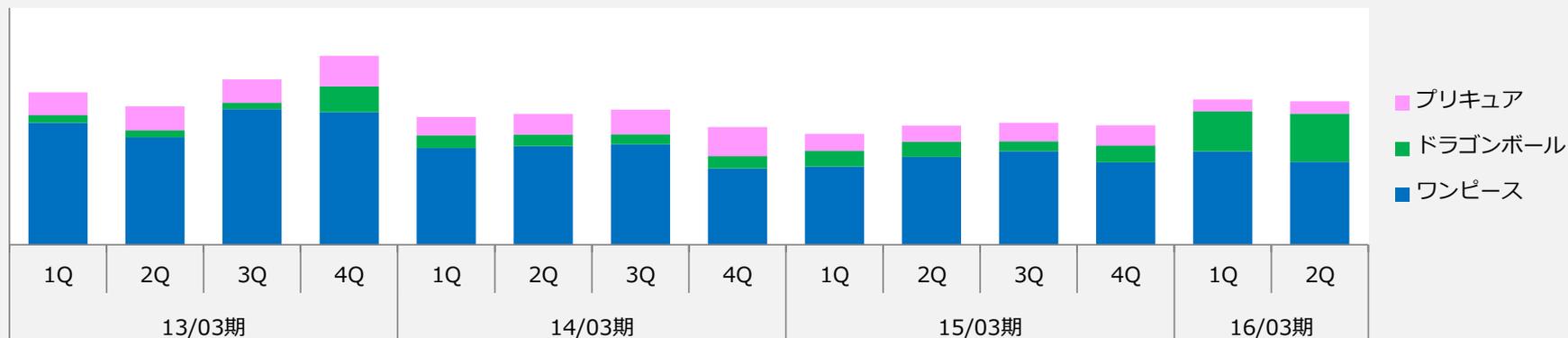
【2016年3月期業績予想の上方修正要因】

- 国内外で「ドラゴンボール」シリーズのゲームや関連商品が好調に稼動
- 中国向けで、映像配信権許諾や「ワンピース」のゲームが好調に推移
- 利益については、海外子会社との内部取引の売上と原価の相殺消去額が、予想を上回った結果、原価率が大幅に改善

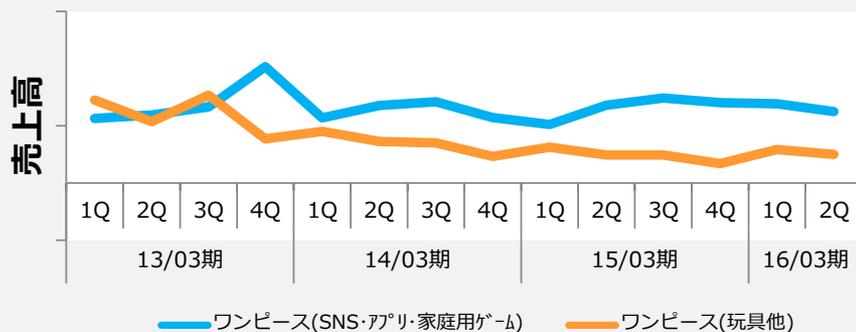
主要作品の国内版權事業の状況

- 「ワンピース」の商品化（玩具他）が底打ちの気配
- 「ドラゴンボール」のアプリゲーム・商品化とも急伸
- 「プリキュア」は引き続き軟調

主要3作品の国内版權売上高の推移



ワンピース 国内版權売上高の推移



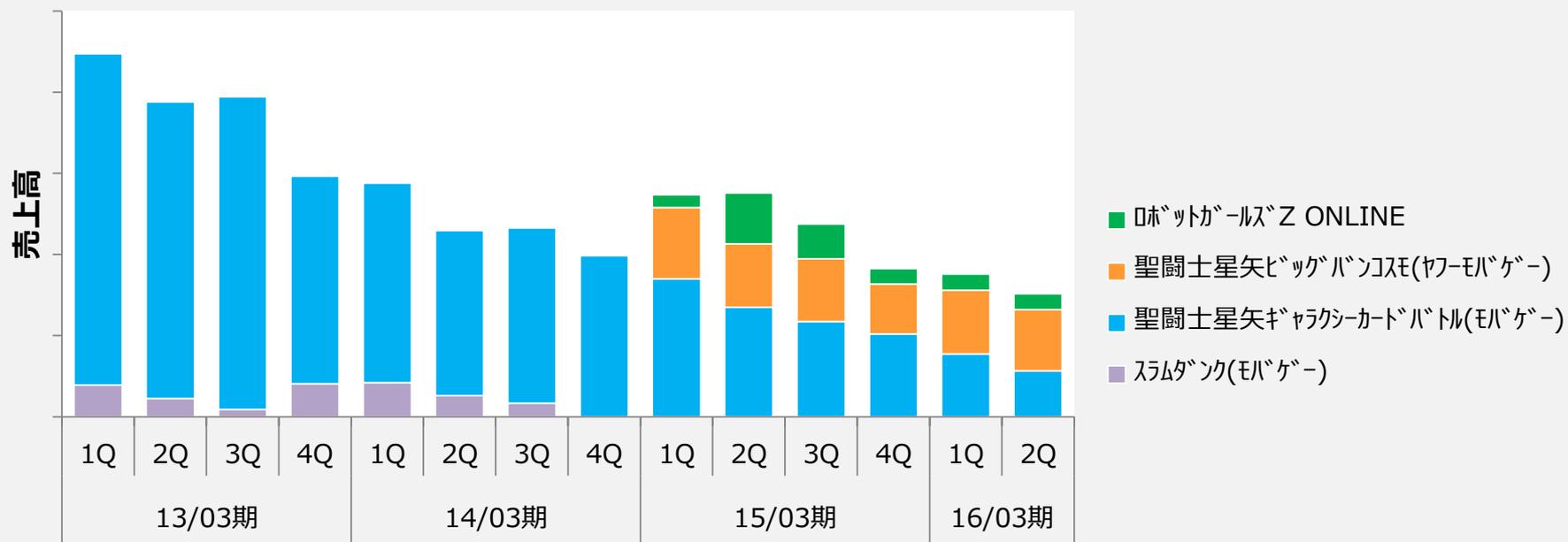
ドラゴンボール国内版權売上高の推移



国内SNS・ブラウザゲーム事業の状況

- 「聖闘士星矢ギャラクシーカードバトル」は、2015年10月30日をもって、サービス終了
- 事業全体の売上については、漸減傾向

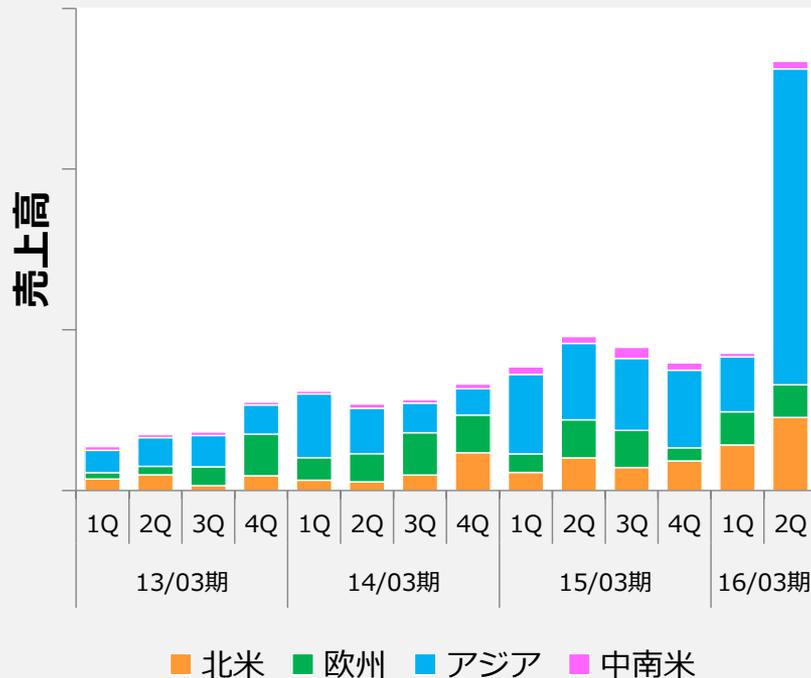
国内SNS・ブラウザゲーム事業主要タイトル 売上高の推移



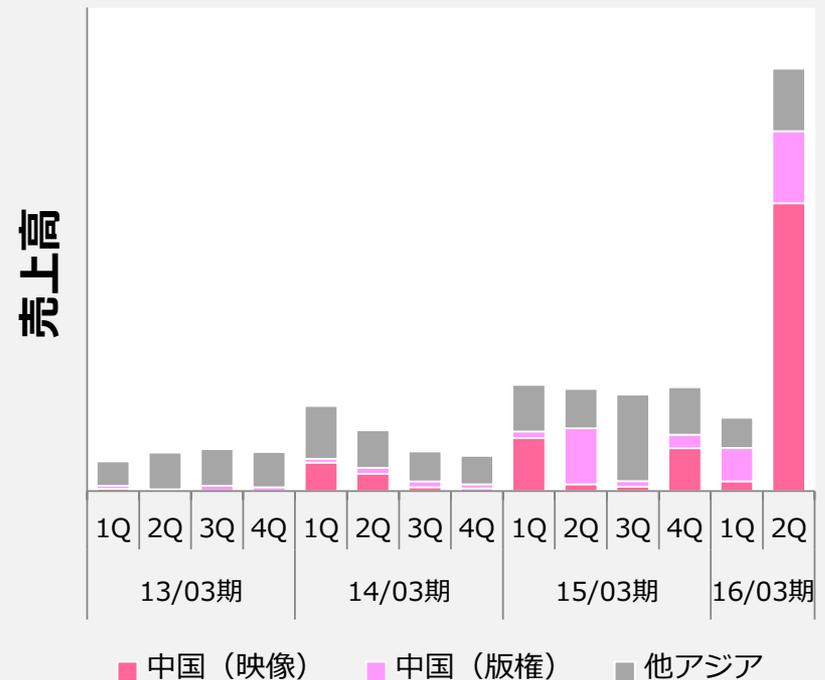
海外事業の状況

- アジア市場は、中国向けの映像配信権やアプリゲーム化権の販売により、好調に推移
- 北米市場は、映像配信権や「ドラゴンボール」の家庭用ゲーム化権販売が好調に推移
- 中国市場においては、国際情勢の変化やコンテンツ規制などへの懸念あり

海外事業 売上高の推移



アジア内訳



2016年3月期下期以降の展開

「ドラゴンボール」多面展開の更なる強力推進

国内市場

■ テレビ「ドラゴンボール超」放映中

-商品化やキャンペーンを積極展開

■ 好調なアプリゲーム

-「ドラゴンボールZ ドッカンバトル」



海外市場

■ 映画『ドラゴンボールZ 復活の「F」』

-日本含む全世界興収：70億円突破

■ 国内向けアプリゲームをローカライズ

-「ドラゴンボールZ ドッカンバトル」

中国で12月より展開予定



映画「ONE PIECE FILM」公開に向けた種まき期

「ONE PIECE FILM」

■ 2016年夏公開が決定

-前作「ONE PIECE FILM Z」は、東映歴代最高の68億円を記録
-映画公開に向けて、商品化やキャンペーン等を準備中



国内ゲーム展開

■ アプリゲーム「ONE PIECE サウザンドストーム」

-「ワンピース トレジャークルーズ」に続く新規タイトル

■ 家庭用ゲーム「ONE PIECE BURNING BLOOD」

-PS4/PSVitaにて、2016年リリース予定

中国向け事業の収益基盤の安定化

動画配信事業

■ 好調に稼働

-「ワンピース」等の複数作品を配信
-中国国内において、未成年に影響のある作品の取締り強化(当社作品は含まれず)



アプリゲーム

■ 大型タイトルを複数投入予定

「ワンピース」
「ドラゴンボール」等

■ 今後も新作投入含め展開強化

著作権ビジネスの強化

■ アジア現地法人の増強

-中国担当スタッフの派遣
-体制の強化により、著作権ビジネス(商品化)を収益の柱に

展開スケジュール <国内>

展開スケジュール(国内)

映像製作・販売事業 著作権事業
商品販売事業 その他事業

16/03期 2Q	「ドラゴンボールZ 超究極武闘伝」(3DS) 発売 [6/11]
	ワンピースリアル脱出ゲーム第2弾 全国11会場スタート [6/19~]
	USJワンピース・プレミアショー-2015 [7/3~9/30]
	「ドラゴンボール超」テレビ放映開始 [7/5]
	ワンピース×カカロギャンパン第2弾開始 [7/13]
	ワールドトリガー アプリゲーム「スマッシュホーダース」 [7/23~]
	TVスペシャル「ワンピース エピソード オフ 妹〜3兄弟の絆 奇跡の再会と受け継がれる意志〜」放映 [8/22]
16/03期 3Q	「ドラゴンボール ICカードダス」第1弾ブースター発売 [9月]
	「アプリリア プロティカフェ」名古屋パルク開催 [9/4~10/18]
	「ドラゴンボールZ 復活の「F」」特別限定版Blu-ray発売 [10/7]
	「ドラゴンボール デイスクロス06 -全開バトル編-」発売 [10/中旬]
	「映画Go!プリンセスプリキュアGo!Go!!豪華3本立て!!!」公開 [10/31]
	デジタルカードゲーム「ドラゴンボールヒーローズ GDM5弾」 [11月]
	ドラゴンボール超「マクドナルド ハッピーセット」 [11/6]
16/03期 4Q以降	「デジモンアドベンチャーtri.」劇場上映 [11/21]
	アプリゲーム「デジモンリンクス」 [2015年秋]
	アプリゲーム「聖闘士星矢 ギャラクシア」 [今冬]
	「映画プリキュアオールスターズ 最新作」公開 [2016春]
	ワンピース PS4/PSVita「ONE PIECE BURNING BLOOD」 [2016]
	ワンピース アプリゲーム「ONE PIECE サザンクロス」 [2016]
	映画「ONE PIECE FILM」公開 [2016年夏]

トピック

ドラゴンボール展開

- テレビ「ドラゴンボール超(スーパー)」
-完全新作で、フジテレビ他にて放映中
-商品化(カードゲーム、玩具他)や
キャンペーン等を積極展開
- アプリゲーム「ドラゴンボールZ ドッカンバトル」
-iOSとAndroidで2,000万ダウンロード突破



ワンピース展開

- 「ONE PIECE FILM」来夏公開決定
- 映画公開に向けて、商品化やキャンペーン等を準備中
- 「ONE PIECE サザンクロス」
-新作RPG型アプリゲーム
-2016年リリース予定



デジモンシリーズ展開

- 「デジモンアドベンチャーtri.」
-2015年11月21日から、劇場上映、劇場限定版Blu-rayの先行発売および先行有料配信を同時スタート
-プレミアム先行上映会(10/23)
- アプリゲーム「デジモンリンクス」
2015年秋に配信開始予定
- その他グッズ展開



展開スケジュール <海外>

展開スケジュール(海外)

映像製作・販売事業 著作権事業
商品販売事業 その他事業

16/03期 2Q	「ドラゴンボール超(スーパー)」中国サイマル配信開始 [7月]
	「ドラゴンボールZ 復活の「F」」北米公開 [8月]
	台湾向けアプリゲーム「ワンピ°-ストレジャークルーズ」サービスイン [8月]
	「ドラゴンボールZ 復活の「F」」イタリア・イギリス・アイルランド公開 [9月]
	フランス向けアプリゲーム「ドラゴンボールZ ドッカンバトル」サービスイン [9月]
16/03期 3Q	タイ向けアプリゲーム「ワンピ°-ストレジャークルーズ」サービスイン [10月]
	北米、アジア向けDVD・BD「ドラゴンボールZ 復活の「F」」発売 [10月]
	中国向けアプリゲーム「ワンピ°-ス」CMGE版 サービスイン予定 [11月]
	中国向けアプリゲーム「ワンピ°-ス」Yesgames版 サービスイン予定 [11月]
	台湾向け「ワンピ°-ス フェスティバル」開催予定[12月]
16/03期 4Q以降	中国向けアプリゲーム「ドラゴンボールZ ドッカンバトル」サービスイン予定 [12月]
	欧州・北米・アジア向けアプリゲーム「デジモンクルセイダー」(iOS/Android) ローカライズ [2015年内]
	中国他アジア向け「ロボットガールズZ」アプリゲーム(iOS/Android) サービスイン予定 [2015]
	台湾・韓国向けアプリゲーム「聖闘士星矢 リテアックブレイブ」 サービスイン予定 [今期]
	中国向けアプリゲーム「ドラゴンボールZ」CMGE版 サービスイン予定 [2016]
中国向けアプリゲーム「ドラゴンボールZ」Yesgames版 サービスイン予定 [2016]	
北米向けDVD・BD「セーラムーンCrystal」発売 [2016]	

トピック

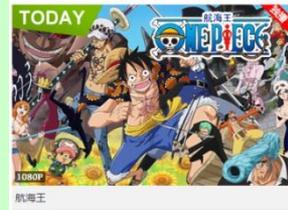
ドラゴンボール展開

- 劇場版『ドラゴンボールZ 復活の「F」』
 - 全世界（日本含む）興行収入：70億円突破
 - 北米で、10億円突破（前作比約3倍）
 - これまで米国で公開された歴代の日本アニメ映画全作品の中で9位
 - テレビアベレージで、全米1位獲得
 - 北米、アジア向けDVD・BD発売
- アプリゲーム「ドラゴンボールZ ドッカンバトル」
 - 欧州・アジア向けに随時ローカライズ



中国向け事業

- 動画配信事業
 - 今期も「ワンピ°-ス」等の複数作品の配信は好調に稼働
 - 中国国内において、未成年に影響のある作品の取締り強化(当社作品は含まれず)
- アプリゲーム
 - 「ワンピ°-ス」CMGE、Yesgamesで11月より展開予定
 - 「ドラゴンボールZ ドッカンバトル」12月より展開予定
 - 「ロボットガールズZ」を中国他アジア向けに展開予定



中長期の成長に向けた取り組み

映像作品の新企画・製作プロジェクト推進

- 「楽園追放」に続くオリジナルCGプロジェクト「正解するカド」を企画中



- オリジナル映画プロジェクト「file(N): project PQ」進行中



- ハリウッドホラー映画「Haunted Temple (仮題)」製作中 (VFXパートも担当)
- その他、複数の企画・製作プロジェクトが進行中

成長を加速させる為の企画・製作への戦略投資

- 大泉スタジオの建て替え2017年夏竣工予定



- 将来の成長を支えるヒット作品の種となるパイロット映像の製作
- 作品製作に関する工程及び管理業務の改善に向けた施策
- 新たな映像技術の開発 (レンダリング技術開発、CGテレビシリーズに向けた各種開発等)

現場主導でのビジネス創出を後押しする体制・基盤の整備

- タテヨコ連携活性化・ビジネスプロデューサー養成を目的とした、人事異動を引き続き推進
- 活発な人事異動とあわせた、教育・研修・育成システムの導入
- 事業環境やビジネス変化に対応できる、業務運営の見直しプロジェクトの推進
- 報奨制度 (社長賞) の導入
- 将来の成長戦略を検討していく為の部門横断プロジェクトの提案実現化



※第3期プロジェクトチーム成果発表会の様子

配当について

期末配当

2015年3月期

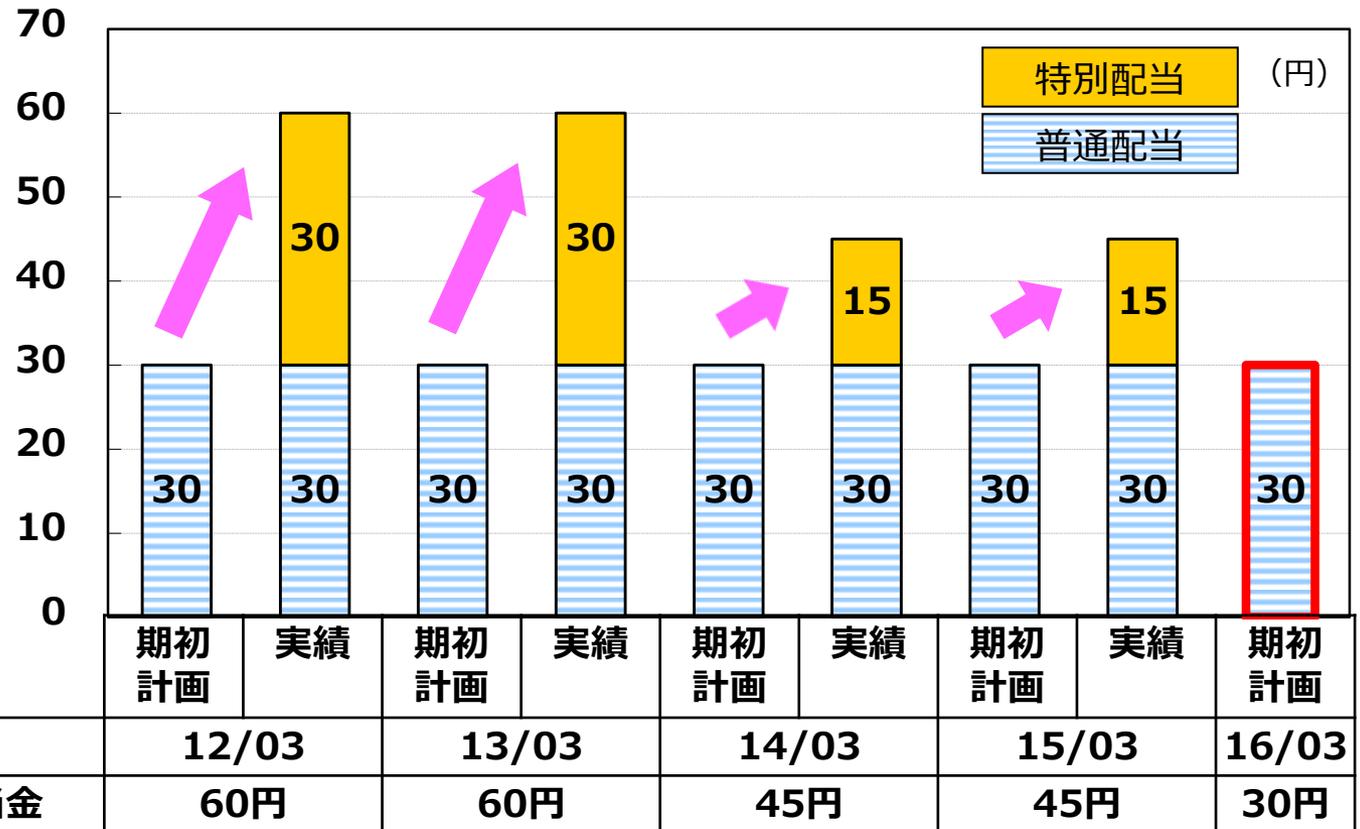
1株あたり 普通配当30円 + **特別配当15円**

2016年3月期

1株あたり 普通配当30円

基本方針

継続的且つ安定的な配当の実施を基本に、中長期的な事業計画に基づく積極的な事業展開のための内部資金の確保や業績などを総合的に勘案して決定しています。



ご参考①(放映・配信中作品)



日曜朝8:30～ ABC・テレビ朝日系列



日曜朝9:30～ フジテレビほか



日曜朝6:30～
テレビ朝日系列



日曜朝9:00～
フジテレビほか

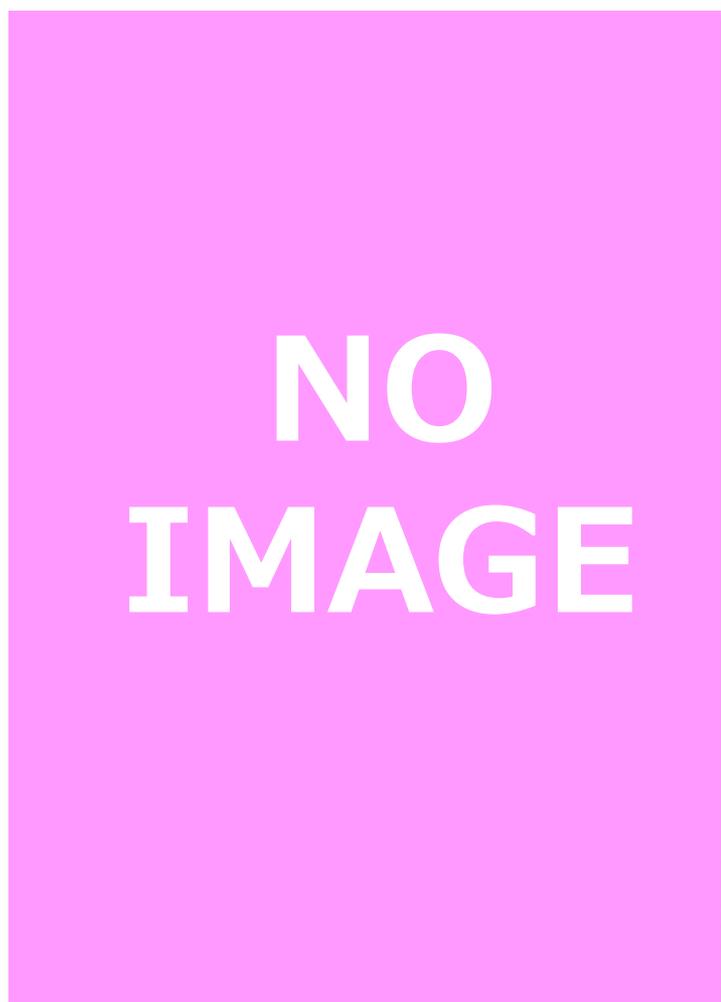


土曜夕方5:30～
読売テレビ・日本テレビ系

ご参考②(2016年3月期公開予定作品)



「デジモンアドベンチャーtri.」
2015年11月21日
劇場上映予定



「映画プリキュアオールスターズ 最新作」
2016年春公開予定